



ラウンジ QR コード

あおばこくさいこうりゅう

青葉国際交流ラウンジ 30年

ねん

たぶんかきょうせい

これから 多文化共生ということとは



つがるしやみせんそうしやまかげまさる
津軽三味線奏者 山影匡瑠さん



チャンゴの演奏 李相哲さん ハパンハ 河芳恵さん

2020年(令和2年)のラウンジは「新年のつどい」で始まりました。「新年のつどい」は、ラウンジができた時から毎年みなさんと続けてきた大切な行事です。

今年で30回になり、いっしょにお祝いも行いました。

この間にはさまざまな出来事がありました。

これからも多文化共生のまちづくりの実現にむけ活動を続けます。みなさんのご協力をおねがいします。



持続可能な開発目標 (SDGs) とラウンジ



SDGsとは 2015年9月国連サミットで決められ、2016年から2030年の15年間で国連加盟193か国が達成するために掲げた17の目標です。青葉国際交流ラウンジでのさまざまな活動をSDGsの視点から振り返ってみました。(3面)

横浜市青葉国際交流ラウンジは、横浜市の委託を受けてNPO 法人横浜青葉国際交流の会が運営しています。

あなたはなぜ日本を選んだの？^{りゅうがくせい} 留学生パネルディスカッションから・



シャオユ リュさん (アメリカ)
 エイミー バークさん (アイルランド)
 ピリムオール ブラックさん (トルコ)
 トリーベッタト ファビオさん (イタリア)
 バウム ハックル アレクサンダーさん (オーストリア)

横浜市国際学生会館のご協力を得て、留学生によるパネルディスカッション「あなたはなぜ日本を選んだの？」を2月2日(日)に行いました。それぞれの出身国による考えの違いが見えたり、日本での気づきに違いがあったりしました。また率直な感想に、わたしたちも「日本の今」について考えさせられました。聞いてみましょう。



リュさん (アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター) 台湾生まれ、アメリカ育ちでパスポートは二つあります。アメリカは移民の国だと思います。アメリカでは英語のほかにスペイン語やそのほかたくさん言葉が話されています。日本は住みやすい。コンビニが便利です。それに医療費が安いのでコンタクトレンズも何度も買いました。カレーはよく作ります。毎日でもカレーライス、いいですね。



バークさん (アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター) 外国人に対する日本の法律がどのように使われているか研究しています。日本で就職したいです。ブラックさんは「日本人は自分から話し始めない」と言っていますが、外国人は逆にずっと一人で話し続ける人がいます。「あの…」や「ちょっと…」と話し始めるのは、意味が最初分からなかった。「ちょっと」は「a little」でしょう。会話のニュアンスを理解するのが日本語では難しいです。日本人はやさしいですが、もっと気持ちを表してほしい。就職先を探しにキャリアフェアに行きました。国際企業がたくさん来ているので日本語ができる外国人が求められています。日本に住む外国人を支援する仕事がやりたいです。でも残業はしたくない。



ブラックさん (横浜市大) 社会言語学を学んでいます。外国人として日本人と接する時にどのようにアイデンティティを表現するのが研究しています。日本の学生は授業で半分ぐらい寝ています。大学へは勉強のためではなく、社会の決まりで就職活動の場として来ているみたいです。目的意識が薄いと思う。トルコでは学生は図書館をよく使います。席は取らないと座れません。研究を続けて大学の教授になればいいと思う。日本語をむずかしい言葉だと思っているようですが、そうでもありません。トルコ語と文法は同じなので単語を覚えればそれほどむずかしくありません。交通費は高いですが、電車は便利で日本は暮らしやすいです。日本はおいしいものがありますが、なかでもお寿司が好きです。でも野菜も果物も高い！

ファビオさん (横浜市大) 日本語を始めたのは、やはり漫画からかな。経済マネジメントを学んでいるけれど卒業したら貿易関係に進みたい。食べ物、特に「柚子」に興味がある。輸出したらいいと思う。ピザはイタリアとは全然違いますね。マヨネーズはつけないし、もっと飛び切り薄くてクリスピーだし。ナポリタンパスタは向こうには、ありませんよ。日本の大学は忙しくないです。アルバイトしている人も多いです。イタリアでは学生はアルバイトはしていません。日本で勤めてもいいかもしれませんが、でもイタリアだとクリスマス休暇の時は店も閉まるし、夏休みで会社を休むのは誰でもやっているし。休みをとるのは当然でしょう。日本食はヘルシーとかいわれますが、私は揚げ物が好きです。特に唐揚げが好きです。



アレクサンダーさん (横浜市大) オーストリアといえば Sound of Music だそうですが、みなさんから聞かれて初めて知りました。6か月の兵役もあります。日本語学科で翻訳が専門なので日本語能力を上げたくて来ました。日本で働きたいですが、オーストリアだと週40時間、休みは多いです。日本ではどうでしょう。生活では、日本は学費が高いです。オーストリアでは大学まで教育費は無料です。(医療費も無料) それにやはり果物が高すぎる。好きな食べ物はラーメンと納豆です。

あおばこくさいこうりゅう **青葉国際交流ラウンジの活動をSDGsから見ると・・・**

SDGsでは17のゴール・169のターゲットを決めています。2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。そして、地球上の誰一人取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。17あるゴールのうちラウンジでは、次の4つのゴールにそった活動を30年続けてきました。



「3 すべての人に健康と福祉を」 健康に関する情報をやさしい日本語や多言語で作成し、配っています。

『災害の時に役立つ健康づくり』はやさしい日本語版、英語版、中国語版、韓国語版、スペイン語版。
『福祉保健センターからのお知らせ』は日本語 / 英語 / 中国語 / 韓国語 / スペイン語で並べて
『多言語版お薬手帳』はやさしい日本語 / 英語 / 中国語 / 韓国語 / スペイン語 / ベトナム語 / フィリピン語



「4 質の高い教育をみんなに」 つかえる日本語への一歩を

外国人一人ひとりのニーズにあった日本語をボランティアがいていないに対応する日本語教室があります。(水曜日、木曜日、土曜日の週3回) 外国につながる子どもたちのために、学校での勉強を支援する学習補習教室が開かれています。(水曜夕方)



「10 人や国の不平等をなくそう」 「みんながって みんないい」を感じる場の提供

横浜市には160を超えるさまざまな国から来た人たちが住んでいます。海外事情講演会を通じて外国の今の状況を学んだり、外国の方にその国の文化や歴史を話してもらったりとお互いに知り合う機会を作っています。また交流センターまつりでは東工大留学生の竹楽器演奏は毎年行ってもらいます。留学生パネルディスカッション(2面)もその取り組みの一つです。



「11 住み続けられるまちづくりを」 違う文化を身近に感じられるまちへ

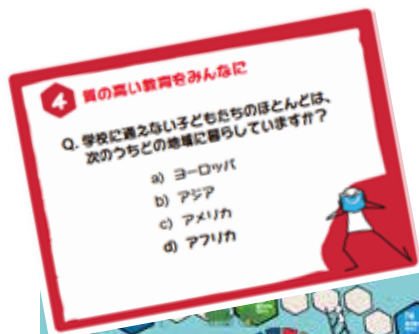
各種イベントを通じて、多文化を身近に感じられるまちへ。2019年はTICAD(アフリカ開発会議)事業へ協力し、ガーナの楽器演奏イベントや楽器づくりを子どもたちと楽しみました。令和2年の新年のついでには日本の津軽三味線と韓国の伝統楽器チャングを同じ空間で楽しむことが出来ました。(1面)



さまざまな国の人たちが日本語を学んでいます。

インドネシアの竹楽器演奏は毎年!

ガーナの人からガーナの話聞く



国際連合広報ホームページからSDGsすどろくをダウンロードできます。みなさんもチャレンジしてみませんか?

●インタビュー ラウンジ事業に参加して・・・

桐蔭横浜大学サービラーニング実習の体験先としてラウンジへ2名の学生が来ました。こども学習補習教室や「留学生パネルディスカッション」に参加した感想を聞きました。

- ・初めて「やさしい日本語」を知りました。外国人にとって、日本語のどこが難しいのかわかりませんでした。今まで考えたこともないです。コンビニスタッフの外国人の日本語が日常の話ことばとは少し違うなど感じていました。日本語教室で教わる言葉づかいだったのでですね。
- ・若い人のイベント参加が少ないです。「留学生パネルディスカッション」にはもっと若い人が来るのかと思いました。驚いたのは、参加しているおじさんおばさんたちの英語力です。交流タイムでは留学生との会話が弾んでいました。
- ・ボランティアも、イベント参加者も年齢層が高いです。若い日本語学習者といっしょに、留学や海外で働きたい、暮らしたいと考えている学生と一緒にできるイベントがあると良いのと思います。そうすれば若者のボランティアも増えるのではないのでしょうか。



手に入れられる場所: 地区センター、図書館、ケアプラザ、コミュニティハウス

青葉区内の東急田園都市線の各駅、地下鉄あざみ野駅に置いています。



本はラウンジで借りることができます。(一人2冊2週間)どうぞラウンジに来てご覧ください。

貸出しができる本のリストは



新しく買った本の紹介はここから



故郷の味は海をこえて:

「難民」として日本に生きる

安田菜津紀(著) 出版社:ポプラ社

難民とその家族の笑顔、懐かしい故郷の料理の写真。一方で、日本での厳しい現実。私たちは本当に同じ国で生きていくのは難しいのか、みんなで考えてほしいと願う筆者の強い思いが伝わってくる本です。

データでよみとく 外国人「依存」ニッポン

NHK 取材班 出版社:光文社新書

2019年入管法が改正

され、外国人の受け入れ拡大が進んでいます。

でも現実はまだもうすでに移民大国

となっているのは本当でしょうか。

NHKの独自の取材を元に

WEBで公開し、この本ができました。

今後の展開も期待されます。NHKの特設サイト

「外国人「依存」ニッポン」を読みたい方はこちらから。スマホでも読むことができます。



【資料コーナーへようこそ!】 阪神・淡路大震災が起きた時には、外国人への情報の伝え方でとても困りました。

それ以来、やさしい日本語で書かれた防災の資料を集めて

できました。ここ数年、スマホやインターネットで簡単にいろいろなことを調べられるようになりました。そのため、紙の資料はあまり利用しなくなりました。それでも、顔を見ながら説明したり、いくつかの情報を見比べたりする時には、紙に書かれたものの方が使いやすく、すぐに役に立つのではないのでしょうか。必要な時にすぐに使っていただけるよう、資料ファイル全体を整理しやすくしました。情報を分かりやすく届けるにはどんな方法が良いのか、これからも社会の変化を考えて対応していきます。

日本語をならいたい人!

●おとなのための教室 (高校生以上)

日本語教室 会費:300円/月 (どのクラスも)

水曜日 午前10時15分~11時45分

木曜日 午後6時30分~8時

土曜日 午前10時~11時30分



*水曜日・土曜日は保育あり

子ども一人一回150円

●学習補習教室—外国につながりをもつ

子どものためのクラス (無料) 水曜日

午後4時~5時30分

(小学校入学1年前~小学6年生)

午後5時30分~7時 (中学生)

●ラウンジではいつでも英語での対応を行っています。その他の言語については、事前にお問い合わせください。



編集後記

いま世界でSDGsの本格活動が進められている。この17のゴールのいくつかは、多文化共生のまちづくりに深くかかわっています。SDGsの考えは、ラウンジの活動をさらに進めていくための大きな力です。SDGsのすぐろくをしながらそう思いました。

●開館時間 午前9時~午後9時 日曜日・祝日 午前9時~午後5時
= Office hours: Monday thru Saturday 9 a.m.-9 p.m. Sundays & Holidays 9 a.m.-5 p.m.

●休館日 毎月第4日曜日および年末年始 = Closed on the 4th Sunday of every month & New Year holidays